

上野三碑 ユネスコ「世界の記憶」登録7周年

一般公開

覆屋の扉を開け、上野三碑を直接みることができる貴重な機会です

3月9日(日) 9:00~15:00



山上碑

多胡碑

金井沢碑

■ 会場：山上碑（山名町）、多胡碑（吉井町池）、金井沢碑（山名町）
現地までのアクセスは裏面をご覧ください

■ 申し込み：不要（直接現地にお越しください）

■ 解説：上野三碑ボランティア会

■ 問い合わせ先

高崎市文化財保護課 TEL027-321-1292
(土・日・祝日を除く)

多胡碑記念館 TEL027-387-4928
休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）



来場者には御朱印をプレゼント
(提供：山上碑・金井沢碑を愛する会)

金井沢碑は2026年に建立1300年を迎えます

金井沢碑は、奈良時代初期の神亀3(726)年に建てられました。碑文には、三家氏を名乗る氏族が、仏教の教えで結びつき、祖先の供養や一族繁栄を祈るために建てたと記されています。当時の家族のあり方や行政制度を現代に伝える貴重な資料であることから、山上碑、多胡碑と同様に国宝と同格の「特別史跡」に指定されています。また、本碑の「群馬」の文字(碑では「羣馬」)は、県内最古の「群馬」の用例とされています。ぜひ一般公開されるこの機会に、現地へ足をお運びください。

主催：高崎市教育委員会、上野三碑普及推進会議／共催：上野三碑ボランティア会、山上碑・金井沢碑を愛する会

